

イスラ ムとは何か？（3/4）：イスラ ム信仰の本 的要素

2.3 TOP20

明:イスラ ム信仰の概 。

目:[事イスラ ムの信条イスラ ムとは?](#)

より: IslamReligion.com

日2 Mar 2010

集日 22 Mar 2010



イスラ ムに う者には、 固とした信念を持たねばならない 々な信仰的 面がある。その中
でも最も重要なものは六つあり、それらは一般に“六信”と呼ばれる。

1) 神への信仰

イスラ ムは 格な一神教を げますが、そのような中、神への信仰は人々の核心部分に相
当します。またイスラ ムは神は子をもうけられず、お生まれにもならないという唯一
神信仰を き、神以外の何者も世界の管理において共同するものはないとします。神だ
けが生と死、善や をもたらし、 造物に を供 するのです。イスラ ムにおける神とは、唯
一の 造者、主、供 者、支配者、裁 者、そして宇宙の救 主なのです。神の知 や威力など
の特 や能力に匹 する者は存在しません。全ての崇 や敬慕は神に してのみ向けられます
。これらの概念のどれかが侵害されれば、それはイスラ ムの基 を否定することにつな

がります。

2) 天使への信仰

イスラムの追者は、クルアーンでも述べられている不可知の世界を信じなければなりません。この世には神により特定の任を任せられた天使が存在します。かれらには自由意志がなく、命令に反する能力も持ちません。かれらの天性は神に忠しなしもべであることなのです。天使は神格化されず、崇拝や称賛の象ともなりません。かれらは神のしもべにすぎず、神のあらゆる命令を守るのです。

3) 言者使徒への信仰

イスラムは普遍的かつ包括的な宗教です。ムスリムは言者ムハンマド（彼に神の称を）だけでなく、アブラハムやモーゼを含むヘブライ人の言者、イエスやヨハネなどの新しい言者も信じます。イスラムでは、言者はユダヤ人やキリスト教徒だけにではなく、全世界の全民族にするただ一つの核心的メッセージをもって遣わされたのであるのだときます。それはつまり、ただ神のみを崇拝しなさい、というメッセージなのです。ムスリムは神がクルアーンの中で触れている全ての言者を差することなく信じます。そして最後のメッセージを携えて遣わされたのがムハンマドであり、彼の後に言者が来ることはありません。彼のメッセージは最終かつ永久的であり、神は彼を介して人にするメッセージをしたのです。

4) 典への信仰

またムスリムは、神が言者を介して人に示した数々の典を信じます。これらの典にはアブラハムの典、モーゼのトラー、ダビデの、そしてイエスの福音なども含まれます。これらの典は共通の源泉（神）と同一のメッセージを有し、全て真の形で示されました。しかしそれらの真がずっと保持されていたわけではありません。ムスリム、そして多くのユダヤ教徒やキリスト教徒の学者や史家により、今日存在しているクルアーン以外

の全ての 典は本来の形ではなく、改 あるいは 度にも渡る翻 をされ けた 果、元来のメッ
セ ジが失われていることが明らかになっています。

キリスト教徒が、旧 法が新 法により全うされその任 を果たしたと なすのと同 様、ムスリムは
ユダヤ教、キリスト教とその他全ての 宗教の 典と教 法に入り 込んだ ちを正すため、言者ム
ハンマドが神による 示を受けたのだと信じます。この 示こそがクルア ンであり、それ
はアラビア で下され、 在りも元来の形をそのまま保っているのです。それは精神的、世
俗的、 人的そして集 体的 面などに限らず、あらゆる 面から人 を きます。クルア ンは人生
における品行のあり方を含む一方、物 やたとえ による教 法を与えると同 様に神の特性を 明
し、更には人 社会の最 良な 法を提供するのです。そこには全ての人々、 所、 代に する教
があります。 在り、何百万人もの人々がクルア ンを暗 記し、全てのクルア ン写本は今も昔
も わらない形で残存しています。神は人 にとって きが明 であるよう、また全 言者のメ
ッセ ジを探し求める者がそれを得られるよう、神ご自身が 末の までクルア ンをあらゆる
改ざんや 更から ると 束めています。

5) 死 の世界への信仰

ムスリムは全 造が びる日が到来し、 世における所 を裁かれる 日が来ること（ 判の日）を
信じます。この日人々は 世での生活をいかに ごしたかを神の面前で われます。そして
神と人生への正しい信仰を持ち、その信仰を善行をもって 践した者は 天へと入れられま
す。その罪の一部が神の 限なる正 義によって赦されなかった 場合には、それを地 で わなけ
ればなりません。多神教に染まってしまった人々は地 へと落とされ、永久にそこから
出ることはないでしょう。

6) 天命への信仰

イスラ ムは神が全ての知 と 能を有すると き、神の知らないこと、神のご意思ではない
ことは何も起こらないとします。天命、宿命、または“ 命” はアラビア で????
として知られます。神はあらゆる 造物の 命を既にご存知なのです。

しかしながら、この信仰は人が自由意志により自らの道を選び、行を起すこととは矛盾しません。神は私たちに何も要しませんし、私たちは神にうか、背くかをぶことが出来るのです。そして私たちの心は、私たちがそれをぶ前からもう神はご存知なのです。また私たちは自分の命を知りませんが、神はあらゆるものの命をご存知です。

したがって、私たちに何が起ころうがそれは神の意思によるものであり、神は全知であることを私たちは信すべきなのです。この世界には私たちの理解を超えるものがありますが、私たちは神の智が全てに及ぶことを信すべきでしょう。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/4>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2024 IslamReligion.com. 断 を禁じます。